

平成 30 年 10 月 20 日

皆様へ

U15 全日本中学生海外遠征ご支援のお願い

(公財)日本バレーボール協会
会長 嶋岡 健治 公印省略

初冬の候、貴台には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より(公財)日本バレーボール協会事業に、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、U15 全日本中学生バレーボール国際交流(海外遠征)は、故 松平 康隆 名誉顧問のご指導でスタートし、以来34年間にわたり、台湾・ロシア・中国・韓国との交流を実施してまいりました。この間、U15 中学生期から「国際的に活躍のできるアスリート育成」に努め、多くの優秀な全日本選手を育成してきました。JVA 発掘育成事業として(公財)日本中体連バレーボール競技部に事業の主導を委託し、実施いたします。

実施するにあたり、渡航費・強化活動費等、大変厳しい状況です。誠に恐縮ですが、「U15 全日本中学生海外遠征」に伴うご支援を賜り、皆様と共に将来有望な国際的に活躍のできるバレーボールプレイヤーの育成を図っていきたいと考えております。主旨をご理解の上、皆様方の格段のお力添えを賜りたくお願い申し上げます。

U15 全日本中学生海外遠征「寄付金」のお願い

(公財)日本中体連バレーボール競技部
部長 勝見 俊也 公印省略

初冬の候、皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より(公財)日本中体連バレーボール競技部事業に、格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度 JVA 発掘育成事業「U15 全日本中学生バレーボール国際交流(海外遠征)」を本競技部が主導となり事業を実施する運びとなりました。

これまで15年間継続してきた韓国との交流から相手国を変え実施して3年目になります。

つきましては、実施にあたり遠征に必要な渡航費・強化活動費・選手必要品購入費等が不足しております。選手は義務教育年齢であり、できるだけ自己負担費用のない状態で運営を推進していく所存です。

皆様と共に U15 中学生期から「国際的に活躍のできるアスリート育成」に努め、将来有望な国際的に活躍できる選手育成を図っていきたいと考えております。つきましては、主旨をご理解の上、皆様方の格段のお力添えを賜りたく「寄付金のお願い」を申し上げます。書面にて大変失礼と存じますが、別紙「寄付金募集要項」をご覧の上、なにとぞご協力をよろしくお願い申し上げます。

記

1 目的	国際的に活躍ができるバレーボールプレイヤーの育成
2 遠征国	男子：オーストラリア 女子：オランダ王国
3 期日	平成31年2月20日(火)～2月27日(水)
4 選手	全国から選抜された将来有望とされる選手(中学生 U15)
5 スタッフ	(公財)日本バレーボール協会・(公財)日本中体連バレーボール競技部

<連絡先> (公財)日本中体連バレーボール競技部
部長 勝見 俊也
勤務先：西東京市立柳沢中学校(校長)
電話(042-463-5014) FAX(042-462-3104)
携帯(090-1559-1868)

平成30年10月20日

U15「海外遠征」寄付金募集要項

(公財) 日本中体連バレーボール競技部
部長 勝見俊也

- 1 募集期間 平成30年10月20日～平成31年2月末
- 2 寄付金 1口「2,000円」
- 3 納入方法 口座振込
【振込先】 金融機関： 三菱東京UFJ銀行 府中支店
普通： 0726719
名義： 日本中体連バレーボール競技部 海外遠征基金 勝見俊也

- 4 連絡先（振込に関して、ご不明な点がございましたら、事務局までお問い合わせ下さい）

<責任者> (公財) 日本中体連バレーボール競技部

部長 勝見 俊也
勤務先 西東京市立柳沢中学校(校長)
電話 042-463-5014
F A X 042-462-3104
携 帯 090-1559-1868

<事務局> (公財) 日本中体連バレーボール競技部

事務局長 渡辺 裕
勤務先 明星中学校・高等学校
電話 勤務先 042-368-5118
携 帯 090-4377-8462

- 5 使途目的

◆選手必要備品購入費

◆渡航費

◆その他諸経費

* 寄付金の余剰金が発生した場合は、次年度の海外遠征運営費に充当させていただきます。

* 領収書をご入用な方は、事務局までご連絡下さい。

- 6 取り扱い

◆皆さまより頂戴いたしました寄付金につきましては、下記の通りお取り扱いいたします。

(1) 日本中体連バレーボール競技部ホームページ上に企業・団体ロゴ(バナー)を掲載いたします。

(2) 遠征パンフレットに企業名・団体名を掲載いたします。

(3) 後日、お礼状を郵送いたしますので別紙応募用紙を FAX して下さい。